Come ride with us. HONDA

New CBR400RR FireBlade

走りの写真はすべて、サーキットコースで走行中を撮影したものです。一般公道では制限速度を守り、ムリな走行やコーナリングをしないようにしましょう。

HONDA
FireBlade
HONDA
HONDA

POWER UNIT

【カムギアトレーン機構】 水冷4サイクルDOHC4バルブ4気筒のパワーユニットは、ホンダならではのハイメカ、カムギアトレーン機構を搭載。16本のバルブを2本のカムシャフトでダイレクトに駆動する直動式バルブの効果ともあいまって、フリクションロスの徹底的な低減、そして高回転域における正確なバルブタイミングを実現している。カムギアトレーンは、2枚のギアを重ね合わせたセラシ機構を採用してメカニカルノイズを低減。また、カムシャフトはバルブのリフト量を大きくとった新設計タイプを採用。直4エンジンならではのスムーズさや滑らかさを損なうことなく、パンチのある吹け上がり感を実現している。

【スラントCVキャブレター】 吸入抵抗の低減を図るT型バキュームピストンの採用により、低回転から高回転までストレスなく混合気を供給することが可能。優れたポート形状などとともに、低・中速域での豊かなトルク特性やスロットルレスポンスの俊敏さを生み出した。

【ラジエーター】 高い放熱効果を持つアルミニウム製の軽量ラジエーターは、ラウンド形状とすることで前面投影面積を小さく抑えている。高性能化にともなう大量の発熱を効率よく冷却し、安定した性能を発揮させる。

【4-2-1エキゾーストシステム】 吸・排気の脈動効果を考慮した4-2-1エキゾーストシステムは、より高いパワーを引き出すことが可能。そのうえエキパイ部の取り回しをストレート化することで排気抵抗も小さく抑えている。アルミニウム製の軽量サイレンサーは内周をグラスウールで覆うことにより、優れた出力特性を得ながら音圧を低減。エキゾーストサウンドをインライン4ならではの澄み切ったものに仕上げている。

【PGMイグニション】 エンジン回転数だけでなく、スロットルの開度も検知して、コンピュータが点火時期を最適に制御。ライダーの微妙なアクセルワークまで的確に判断し、俊敏なレスポンスと軽快な吹き上がりを実現する。

【ストレートインテーク】 シリンダー前傾角を35°に設定し、エアクリーナーからキャブレター、燃焼室までの吸気経路を一直線上にレイアウト。吸気抵抗を低減させ、混合気をよりスムーズにシリンダーへと送り込む。

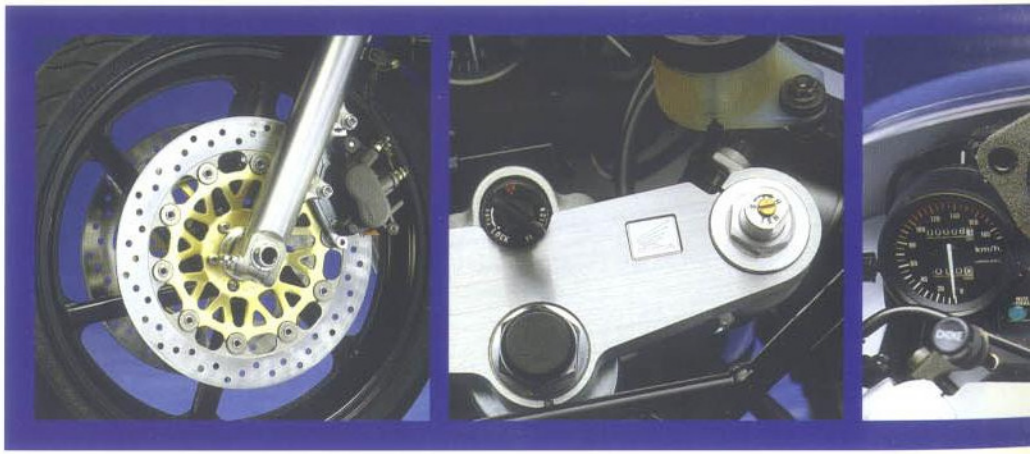
【オイルクーラー】 優れた冷却効率を求め、コンパクトで効率の高い水冷式オイルクーラーを搭載。油温の上昇を効果的に抑制し、高回転・高出力エンジンのポテンシャルを無駄なく引き出す。

CHASSIS

【L.C.G.ツインチューブフレーム】 コンピュータ解析で得たデータをもとに開発されたL.C.G.ツインチューブフレームは、フレーム自体の重心を低く抑えたレイアウトが特長。軽量・コンパクトなエンジンを抱え込むようマウントすることで、マスの集中化も徹底的に図っている。また、高い剛性を必要とする部分にはボックス構造を、しなやかさを必要とする部分にはオープンチャンネル構造を採用し、しっかりした剛性感としなやかさを高次元でバランス。ゴツゴツした硬さを感じさせることなく、キレのある乗り味を実現した。このほかフレームの一部をタイトに絞ることにより、良好なニーグリップ性を獲得。163kgの乾燥重量や750mmのシート高など、クラス随一のコンパクトボディとあわせて、マシンとのダイレクトな一体感を生み出している。

【ガルアーム】 3ピース構造のキャステック製ガルアームは、軽量化と高剛性化をハイレベルで達成している。独自のスイングアーム形状は、深いバンク角を確保するとともにエキゾーストパイプのストレート化を実現。エキパイ部をマシンの重心位置に近付けることで慣性マスの集中化にも寄与している。

【サスペンション】 フロントには、優れた作動応答性と安定した減衰力特性を発揮できるカートリッジタイプのサスペンションを新たに採用。プリロードアジャスター機構、および伸び側の減衰力アジャスター機構を装備して、ライダーのセッティング自由度を高めた。リアには定評のプロリンクと伸び側減衰力アジャスター付CIVS Ⅲダンパーを組み合せ、卓越したトラクション性能を実現。通常走行での快適な乗り心地と、スポーツライディング時の操縦安定性および路面追従性をハイレベルで両立させている。



EQUIPMENT

●機能に徹したシンプルなメーター類は、タコメーターとスピードメーターを別体とし、スポーティかつ視認性の高いレイアウトにまとめられている。●バックミラーはニュータイプとなり、後方視認性を向上。●新たにウインカーポジションシステムを採用。●収納時にはサイドグリップとして使える収納式ピリオンステップを装備。●タンデムシート下には容量5.5ℓのユーティリティスペースを設置。キー操作でワンタッチ開閉できるヒンジ式シートとして、使いやすさを追求した。●φ100㎜の小径デュアルヘッドライト(60/35W)を装備。RRならではのフロントマスクを形造るとともに、優れた明澄性で夜間走行を力強く支える。●丸型2灯式テールランプは、RRのアイデンティティーを強調。●カウリングには、走行中の風圧を利用して外気を直接取り入れるダイレクトエアインテークを装備。燃焼に必要な空気の供給、燃料系やキャブレターの冷却、カウル内の掃気などに活用している。

【ブレーキシステム】 前後ともに油圧式ディスクブレーキを採用。フロントにダブルで装備するφ296㎜の大径フローティングディスクは、抜き穴数を変更して制動力、コントローラビリティ、そしてタッチを向上した。また、フロントブレーキレバーにはライダーの好みに合わせて握り幅がダイヤルで7段階に調整できる握り幅調整機構を採用。扱いやすさとポテンシャルを両立したブレーキシステムに仕上げている。

【タイヤ&ホイール】 前後ともニュータイプのハイグリップラジアルタイヤを装着して、操縦安定性をさらに向上。慣性マスの集中化を徹底したアルミ製軽量6本スポークホイールとの組み合せによって、優れた路面追従性を発揮するほか、軽快性をスポイルするホイールジャイロも抑制している。

【アライメント】 ライダーの感性に忠実なハンドリング特性を実現するため、運動性能を左右するキャスター、トレールなどのアライメントやディメンションを実走行テストで徹底的に検証。これらを最適に設定することで、バンキングのしやすさや、優れた方向転換性を実現している。

走りの感性まで、磨きあげる。

マシンとの一体感を生み出すダイレクトなレスポンス、
思い通りのライン取りを可能にするスロットルリニアリティ、
コーナリングを楽しくする胸のすくような吹け上がり……。

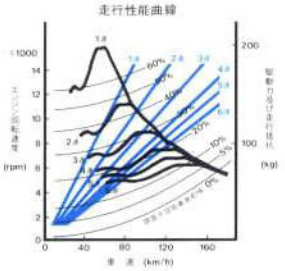
熟成を積み重ね、鍛えぬかれたインライン4には、
肌で感じるライディングの快感が凝縮されている。
CBR900RRのイメージを継承するアグレッシブなカラーリングをまとい、
さらなる進化を成し遂げたニューCBR400RR。
このマシンは、ライダーの感性まで磨きあげてくれる。

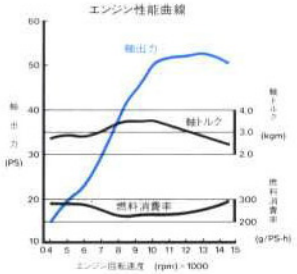
※写真は撮影のためハーネスの変更と、一部の部品の取り外しをしています。

CBR400RR

■車体色：ロスホワイト×ジョケイブルーメタリック

■車体色：スパークラーブラックパール×プロシオンレッドメタリック





■メーカー希望小売価格￥739,000(北海道、沖縄および一部地域を除く)

SPECIFICATIONS

型式	NC29
全長(m)	1.990
全幅(m)	0.670
全高(m)	1.080
軸距(m)	1.365
最低地上高(m)	0.125
シート高(m)	0.750
車両重量(kg)	180
乾燥重量(kg)	163
乗車定員(人)	2
燃料消費率(km/ℓ)	32.0(60km/h定地走行テスト値)
最小回転半径(m)	3.0
エンジン型式・種類	NC23E・水冷4サイクルDOHC4バルブ4気筒
総排気量(cm³)	399
内径×行程(mm)	55.0×42.0
圧縮比	11.7
最高出力(PS/rpm)	53/13,000
最大トルク(kgm/rpm)	3.6/10,000
キャブレター型式	VP01
始動方式	セルフ式
点火装置形式	フルトランジスタ式バッテリー点火

潤滑方式		圧送飛沫併用式
潤滑油容量(ℓ)		3.8
燃料タンク容量(ℓ)		15.0
クラッチ形式		湿式多板コイルスプリング
変速機形式		常時噛合式6段リターン
変速比	1速	3.307
	2速	2.352
	3速	1.875
	4速	1.578
	5速	1.434
	6速	1.318
減速比(1次/2次)		2.117/2.600
キャスター角(度)		24°30'
トレール量(mm)		91
タイヤ	前	120/60R17 55H
	後	150/60R17 66H
ブレーキ形式	前	油圧式ダブルディスク
	後	油圧式ディスク
懸架方式	前	テレスコピック式
	後	スイングアーム式(プロリンク)
フレーム形式		バックボーン

●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。
したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。

■道路運送車両法による型式指定申請書数値　■製造事業者/本田技研工業株式会社

※価格には保険料・現金(消費税を含む)・登録などに伴う諸費用は含まれていません。※価格は参考価格ですので、詳しくは販売店にお尋ねください。
※速度警告灯装着車もタイプ設定してあります。(10,000円高)※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。
※PRO-LINKは、本田技研工業株の登録商標です。※ゲルアームは、本田技研工業株の商標です。

バイクが好きだから、セーフティライド。

●ヘルメットを正しくかぶりましょう。●点検整備を忘れずに。●安全のため改造はやめましょう。
●心にゆとりのもてるスピードで走りましょう。●カーブ・交差点ではスピードをひかえめに。
●昼間はヘッドライトを必ずロービームにしましょう。

■バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディングに求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンの動きやすく運転しやすいものをお選びください。ヘルメットのあごひもをしっかりしめ、手袋も忘れずに。

■安全運転普及指導員が、ライディングアドバイスを実施しています。

●安全運転普及指導員は、バイクを安全、快適にお乗りいただくためのセーフティアドバイスをお伝えする、バイクのライディングアドバイザーです。バイクに関することなら何でもご相談ください。お近くのホンダ二輪販売店で、安全運転普及指導員がお待ちしています。

HONDA SAFETY RIDING ADVICE

●スポーツバイク販売店で、安全運転のための知識が身につく小冊子と、ライディング時の注意点や自分の運転タイプが質問によってチェックできるアドバイスシートを用意しています。あなたもトライしてみませんか。

■ライディングの基本から応用までを、身体で覚えるためのトレーニングです。

●全国5カ所のホンダ交通教育センターで開催しているHMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)は、本格的にライディングのレベルアップをしたいと考えているライダーのためのトレーニングシステムです。トレーニング用二輪車を完備したトレーニング専用施設で、専門のインストラクターが指導いたします。

●HSR(ホンダ・セーフティ・ライディング)プラザをはじめとする、全国約100カ所の会場で開催しているホンダ・スポーツライディング・スクールは、ご自分の愛車に慣れていただくための初心者向けトレーニングシステムです。ライディングの基本から自分のテクニックの限界まで、楽しく安全を学ぶことができます。

HONDA SPORTS RIDING SCHOOL

※上記のお問い合わせは、お近くのホンダ二輪販売店へどうぞ。

■愉快なバイクライフに1枚。いつでもどこでも使えるH・A・R・Tメンバーズカードがお役に立ちます。

バイクに乗るたび、きっと新しい楽しさを発見できる。H・A・R・Tは、バイクライフを心からエンジョイしたい人のために、特典やイベントをいろいろと用意したホンダのライダーズクラブです。DC/VISA、ユースホステルとのジョイントで使いみちもグーンとアップし、いつでもどこでも使えるようになったH・A・R・Tメンバーズカード。これ1枚で、キミのバイクライフはグッと充実。お申し込み、お問い合わせは、お近くのH・A・R・T加盟ホンダ二輪販売店へどうぞ。

見る・見られる・いい運転。
●バイクは昼間もライト・オン!
●カーブ・交差点では、スローインクタウン!

Be Riding Friends!
バイクでひろがるいい仲間。

ホンダカード

ホンダカードをおもちになると、キャッシュレスで、全国のホンダカード加盟店のホンダ製品及び用品の購入、車検等に、総額100万円(利用限度額)までご利用になれます。また、簡単な手続きで分割払いもできます。JCBホンダカードは、さらに国内外合わせて180万店のJCB加盟店(全国各地のホテル、デパート、専門店、ガソリンスタンドなど)でもご利用いただけます。

ホンダ・クレジット

わずかな頭金とかんたんな手続きでホンダのバイクがお求めいただけます。

このカタログは リサイクルペーパーを使用しております。

HONDA
本田技研工業株式会社
〒107 東京都港区南青山2-1-1 ☎03(3423)1111

※本カタログの内容は1993年11月現在のものです。

94CBR40-K-311M